

## 議 事 録

件名	2021年9月役員会	日時	2021年9月9日(木) 15時15分～16時15分
参加者 敬称略	会長 (株)丸八真綿 菊地 Z 副会長 (株)SPI あ・える倶楽部 篠塚 副会長 エヌ・ライフ・プランニング 成瀬 モデルR委員長 (株)モリトー 三縄 バリアフリー展委員長 フクシマガリレイ(株) 重藤 監査役 (株)B-CRUISE 大菅 事務局長 (株)タムラプランニング 田村	場所	ちよだプラットフォームスクエア 505号室
欠席者		記録	事務局 中里(株)タムラプランニング)

### 1. 会員状況(報告)

会員事業者(2021年9月1日現在 合計33事業者)

株式会社28社、有限会社1社、医療法人1法人、合同会社1社、個人事業者2社、  
法律事務所1法人

### 2. 新規会員入会審査・退会報告

なし

### 3. 委員会

未来の高齢者住宅委員会

・8月30日第5回委員会開催

バリアフリー展の報告

講演(菊地会長、田村事務局長ともに)盛況だった

ブースの訪問者は少なめ

関西大学教授と情報交換

未来の高齢者住宅のすすめ方

- ・現状委員会では、課題抽出をし深堀をしてきたがまとまらない状態。今後どうしたらよいか思案中。
- ・エルダリーハウス2030の冊子を具現化するのが目標と思うが、冊子内では結論が出ていないので形にするのは難しい。

2030年の切り口で「自分事」として考えていく。でも形にするのは難しいと思う。

20年後30年後にはAIも発展し、最新機器も色々な物ができていると思うが、今展示はできない。

パネル展示やVRなども使ってはどうか。

冊子にとらわれることなく、フリーで考えていってはどうか。

- ・場所を決めてから、何をするのか決めていくのはどうか、と委員会内での意見。

何をするのかを先に決めないと場所の選定はできないのではないかと。

何をやりたいのかたたき台が必要。

商品展示場にするのはやりたくないが、モデルルームであればスポンサーが必要。

部屋全体ではなく、パーツパーツでの提言をするのはどうか。

- ・近いところから(国交省にヒアリング、ハウスメーカーとの意見交換等々)活動してはどうか。
- ・現状での有料老人ホームやサ付住の課題の分析をし、そこから足りていない部分を未来住宅に取り込むのはどうか。(リフトなし・居住空間の狭さ・看取りの場所としての機能・認知症対応などの課題整理)

PRM委員会 委員長 重藤氏

・バリアフリー展報告

費用

会場レンタル備品 80,000円  
ノベルティ：ウェットティッシュ1,000個 79,400円  
パネル出力 12,980円  
合計172,380円（税込：189,618円）

来場者

8月25日（水） 2,776人（前回比：10.2%）  
8月26日（木） 4,547人（前回比：16.2%）  
8月27日（金） 4,083人（前回比：12.1%）  
合計 11,406人（前回比：12.9%）

- ・参加者は去年の10%台と少なめ。セミナー参加は50名のキャパシティに35名ほど。  
ブースはポロポロいらっしゃる感じ（そもそもブース前に人が通らない）
- ・認知をしてもらうためにも出し続けること、広報していくことが必要。  
写真をホームページに公開する（長嶺さんより画像頂いているを使う）
- ・来年の参加は検証が必要。  
ブース費用は無償とはいえ、人が動いていることで費用が掛かっている。
- ・何をしているところなのかわかりにくい。  
キャッチコピーが必要。  
三つ折りリーフレットとウェットティッシュ位が配りやすい。
- ・セミナー参加の関西大学教授と情報交換。  
関西大学敷地内に補助金3億円を使って一軒家を建てている。が活かしきれていない。  
モデルルームとして利用できないか。

4．その他

ウェットティッシュ（ノベルティ）が余っているので、会員に配布し広報してもらう。  
事務局で希望を確認。

5．次回役員会及び総会

- ・開催日時 : 2021年10月13日（水）15：15～16：15
- ・開催場所 : ちよだプラットフォームスクエア 504号室